

【総 評】

<p>評価の結果 (課題と問題点)</p>	<p>◆評価項目（4段階評価）の平均は次のとおりである。 <参考>・教職員による評価 … 3.4 ・学校関係者評価 … 3.7 ・生徒アンケート … 3.4 ・保護者アンケート … 3.2</p> <p>① 学校経営及び教育活動全般について、生徒・保護者アンケートの「授業は工夫されてわかりやすい」、「進路に関する情報は、十分入手することができる」等の結果から、努力目標「生徒が学習を生活の中心に据える環境を整え、考える力・創造する力を育成する」「一人ひとりの進路実現のため、キャリア教育を充実し、実践的な指導に努める」は、一定の成果を上げてしていると判断できる。ただし、「毎日きちんと家庭学習する習慣が身に付いている」の項目においては、3年間で比較するかぎり、着実な成果を上げてはいるものの、目標とする数値までには達していない。</p> <p><参考>・「授業は工夫されてわかりやすい」 (生徒) H20 : 3.0 → H21 : 3.1 → H22 : 3.5 (保護者) H20 : 2.9 → H21 : 3.1 → H22 : 3.2 ・「進路に関する情報は、十分入手することができる」 (生徒) H20 : 3.1 → H21 : 3.5 → H22 : 3.7 (保護者) H20 : 2.9 → H21 : 3.2 → H22 : 3.3 ・「毎日きちんと家庭学習する習慣が身に付いている」 (生徒) H20 : 2.4 → H21 : 2.8 → H22 : 3.0 (保護者) H20 : 2.6 → H21 : 2.9 → H22 : 2.9</p> <p>② 特色ある教育活動の小中高一貫教育に係る「小中高一貫教育による学力検査のない入試は、ためになっている」「小中高一貫教育には満足している」の項目については、生徒・保護者アンケートの結果から、十分な満足が得られていないと考えられる。</p> <p><参考>・「小中高一貫教育による学力検査のない入試は、ためになっている」 (生徒) H20 : 2.5 → H21 : 2.6 → H22 : 2.3 (保護者) H20 : 2.1 → H21 : 2.1 → H22 : 2.2 ・「小中高一貫教育には満足している」 (生徒) H20 : 2.5 → H21 : 2.9 → H22 : 3.1 (保護者) H20 : 2.8 → H21 : 2.8 → H22 : 2.9</p>
<p>次年度の改善点</p>	<p>①学力の定着・向上に係る取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度は、全学年全生徒に早朝及び長期休業中に補習・学習会を実施した。また、多種多様な進路を保障するため、きめ細やかな個別指導体制を確立した。さらに、学力検討会を10回実施し、進路希望や学習状況等について、全職員で情報の共有化を図った。 ・次年度も、本年度の努力目標等を継続し、学力の定着・向上のための取組内容をさらに改善していきたい。例えば、新入生に対しては、下記の合格者学力確認テストで学習状況を早期に把握し、生徒一人ひとりに学習指針を示していく。また、新入生の早朝補習の開始時期を5月の連休明けに早める。 <p>②小中高一貫教育に係る取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度は、検査方法の一つである「課題レポート」について、中高合同で作問するなどの改善を図った。 ・次年度は、3月17日(木)、18日(金)に実施する新入生対象の合格者学力確認テスト(5教科)の結果を踏まえ、学習への意識づけを早期に行い、学習への指針を各生徒に伝える。 ・「小中高一貫教育の現況を保護者及び地域に広く説明し、教育内容についての理解を図る」という目的で、平成23年6月24日(金)の(19:30～21:00)の時間帯で、『地域説明会』を小中高及び町教委合同で実施する。内容は、一貫教育の概要説明、卒業生のその後などを予定している。